

青少年交換来日学生一泊研修会 3地区合同オリエンテーションの報告

青少年交換委員会

委員長 野村正勝 (箕面中央RC)

7名の当地区来日学生(inbound)が来日してからほぼ1ヶ月経った9月24(土)、25日(日)に第2640地区(和歌山県、大阪南部)、第2680地区(兵庫県)と当地区が箕面観光ホテル&スパガーデンで1泊2日の研修会を開催しました。この会は植田委員長の時から始まっており、今年は当地区が当番でした。前年度の委員会では神田委員のお世話で上記ホテルが決まりましたが、本年度に入り辻村委員と磯田委員が詳細を詰め、日本文化の紹介として「居合い抜き」と「人形浄瑠璃」を準備しました。そして箕面散策や大衆演劇の観劇がfeatureとして組み込まれました。



来日学生は第2640地区から女子6名、第2680地区からは女子2名、男子1名、当地区から全員参加で、女子5名、男子2名 計16名で、日本の交換経験者(ROTEX)も多く参加しました(14名)。当地区では委員会メンバーが7名、元委員長経験者2名で第2680地区ではカウンセラー、ホストファミリーが9名、それにガバナー・エレクト、ノミニーが参加され、第2640地区では委員会メンバーが4名参加されました。総勢59名でした。

初日は午後2時半からスパガーデンの5階の大広間で開会式を行い担当地区の委員長挨拶の後、来日学生の自己紹介を日本語でももらい、幹事の司会でロータリアンやホストファミリー、ROTEXの紹介の後、最初の「日本文化体験」として居合い演武を行いました。大阪大淀RCの井本氏が武道と武術の違いを述べた後、早速真剣を使い立ち技、座り技等の演武をされました。これには来日学生が大いに興味を示し、パワーポイントで日本刀の作り方を示した後、真剣の表面の模様を彼らに直に示したので大いに盛り上がりました。この後、各自ホテルにチェックインをしました。夕食はバイキング。その後、温泉に入り(ここで来日学生は異文化体験をしたようです)、8時から地区別でオリエンテーションを行いました。当地区ではROTEXのメンバーが来日学生の悩みを聞き助言



をあたえるといういつもの形式を取りました。10時就寝で無事研修会の日が過ぎました。

翌日も晴天で早い朝食を取り(午前8時20分まで)、その後来日学生、ROTEX全員で箕面の大滝まで歩いて森林浴をしました。これは好評でした。滝付近には猿が一匹も居なかったので残念がる学生も居ました。第二の「日本文化体験」として能勢人形浄瑠璃 鹿角座の皆さんが「祝い酒」を演じられその後、来日学生を舞台に上げて実際人形を三人一組で演じさせたので、彼らは大いに興奮しました。人形を操り舞台下まで降りてロータリアン相手に演ずる組も出るほどでした。

お昼はカレーライスを頂き、2階のスパガーデンの大衆演劇を皆で1時間ほど見てから、閉会式に臨みました。来日学生たちの中には大衆演劇の粗筋は分かったと頷くものも居ました。勘がいいのでしょうか。

閉会式では第2680地区の石丸ガバナー・エレクトにご挨拶を頂き、来日学生の感想も聞きました。“Japanese culture is cool”が主たる印象。その後、皆で集合写真を撮り散会しました。このグループは来年4月に広島方面の旅行を一緒にします。

